

## 記入例

# ノウハウ届出書

国立大学法人京都工芸繊維大学長 殿

国立大学法人京都工芸繊維大学発明等規則第28条に基づき、下記のとおりノウハウを届出いたします。

大項目	小項目	記入欄	
1	届出日	2017/12/14 (※ノウハウ届出書を提出した日を記入)	
2	届出者	1 所属(系)	〇〇〇〇系
		2 所属(センター等)	
		3 職名	教授
		4 氏名	工織太郎
		5 寄与度	60% (※全体で100%になるようにパーセンテージを記入する)
3	共同案出者	共同案出者①	
		1 所属	京都工芸繊維大学大学院工学科学研究科 〇〇〇〇専攻
		職名	博士後期課程3年次 (※本学に雇用されている学生の場合はその職名を、それ以外の学生は学年を記入)
		氏名	発明花子
		寄与度	30% (※全体で100%になるようにパーセンテージを記入する)
		共同案出者②	
		2 所属	株式会社〇〇〇〇〇 □□□事業部 開発部
		職名	主任研究員
		氏名	知財次郎
		寄与度	10% (※全体で100%になるようにパーセンテージを記入する)
		共同案出者③	
		3 所属	
		職名	
氏名	なし		
寄与度	%		
4	届出の事由	学外機関等にノウハウを譲渡又は当該ノウハウの利用を許諾する予定がある(発明等規則 第28条(3)) (※ドロップダウンのリストから選択)	

大項目		小項目	記入欄
5	ノウハウの概要	1 ノウハウの名称	〇〇〇〇の作成方法
		2 案出時期(年月日)	2017/10/10
		3 具体的な内容	(※必要に応じて資料を添付)
		4 ノウハウの管理方法	・保管庫に施錠して文書を保管 ・暗号化・パスワード設定等をおこなった電子ファイルを学内サーバに保存 など
6	案出経費等	1 経費の種類	共同研究経費 (※その他運営費交付金、受託研究経費、科学研究費補助金等(複数記入可))
		2 プロジェクト名	〇〇〇の利用に関する研究
		3 経費の額	〇〇〇〇千円(〇〇千円) (※6-1が複数の場合は個別に記載、間接経費がある場合には( )書きで記載)
		4 経費出資機関	株式会社〇〇〇〇〇
		5 研究(契約)期間	yyyy/mm/dd~yyyy/mm/dd
		6 契約に基づく権利帰属条件等	特に無し (※共同研究契約書等において権利帰属に関して誓約事項等あれば記入)
7	相手機関等	1 機関等名	〇〇〇〇株式会社 (※当該ノウハウの譲渡や利用を許諾する場合に記入)
		2 住所	〇〇県〇〇市……
		3 担当部署及び担当者名	□□□□事業部 □□□グループ △山△男
		4 連絡先	TEL 000-000-0000 E-mail xxxx@xxxx.co.jp
8	発明、特許出願等との関係	特願0000-0000000に関連する	
9	その他補足事項	(当該ノウハウが第三者のノウハウを利用している場合は、それに関する情報を記入又は資料を添付する)	